PRESS RELEASE

2020 年 10 月 1 日

加熱式たばこ等の「ニュー・カテゴリー製品」13 銘柄の価格を据え置き 紙巻たばこからのシフトを促進

消費者ニーズの変化をとらえた多様な製品選択肢を提供する
BAT グループの進化する企業戦略「A Better Tomorrow（より良い明日）」をさらに加速

ブリティッシュ・アメリカン・タバコ・ジャパン（本社・東京都港区赤坂、社長：ジェームズ 山中、以下「BATJ」）は、本日 10 月 1 日から実施されるたばこ税増税に伴う加熱式たばこ等の「ニュー・カテゴリー製品」（いわゆる非燃焼性製品）の価格改定について、お求めいただきやすい価格とするため、計 13 銘柄の価格を据え置くとともに、その他銘柄を 10 円～20 円の小幅な値上げ幅に留めることといたしました。

neo™9 銘柄と無煙たばこ「VELO（ベロ）」4 銘柄の価格を据え置き

「ニュー・カテゴリー製品」においては、今後もブランド開発や販売促進などで様々なコストが増加する見通しですが、今般の価格改定では、増税分の全てまたは一部を吸収し、紙巻たばこよりも小さい価格改定幅に留めました。さらに、加熱式たばこ「glo™ hyper」専用 neo™9 銘柄と無煙たばこ「VELO（ベロ）」4 銘柄を従来価格に据え置くことといたしました。

＜プレスリリース＞たばこ製品の小売定価改定の認可について
http://www.batj.com/group/sites/bat_ahxea6.nsf/vwPagesWebLive/DOBD8C5P/$FILE/medMDBT4RNZ.pdf?openelement

BAT グループの進化する企業戦略「A Better Tomorrow（より良い明日）」

近年の国民の健康意識の高まりや、受動喫煙規制強化、さらには新型コロナウィルス感染症の広がりによる生活様式・行動の変容など、社会環境が目まぐるしく移り変わる中で、消費者のニーズも絶え間なく変化しています。

BATJ は、このように変化する消費者ニーズに的確に対応し、様々な成人消費者にご満足いただくために、「消費者主導」の製品イノベーションと科学的研究を中心に据え、加熱式たばこ製品、モダンオーラル製品を含むマルチ・カテゴリー・アプローチを推進しています。

BAT グループの進化する企業戦略「A Better Tomorrow（より良い明日）」は、科学的エビデンスに基づき、消費者に対して、“健康リスクが低減された製品”の選択肢を増やすことにより、事業が国民の健康に与える影響の低減を目指すものです。

BATJ 社長のジェームズ 山中は以下の通り述べています。

「2016 年に加熱式たばこ『glo™』が登場して以来、日本のたばこ市場において紙巻たばこからニュー・カテゴリー製品へのシフトが急速に進み、今日では、市場全体におけるニュー・カテゴリー製品のシェアは、25.7%※1を占めるに至っています。このような急激な変化の背景には、消費者が自身の健康を考慮したことに加えて、周りの人々への影響を重視したことが最も大きな要因であることが明らか※2になっています。

私たちは、消費者の皆様に加熱式たばこをはじめとするニュー・カテゴリー製品を選択していただけるよう、また、“健康リスクが低減された製品”であるとの明確な科学的エビデンスを提示出来るよう、研究開発をさらに加速してまいります。

しかし、“健康リスクが低減された製品”への移行の加速化は、たばこメーカーの努力だけで達成できるものではなく、規制当局や公衆衛生の専門家を含む様々な関係者のご理解とご協力が必要と考えます。例えば、ニュー・カテゴリー製品に対する増税幅を紙巻たばこ製品よりも小さく抑えることになれば、メーカーとしては、“健康リスクが低減された製品”の研究開発投資の継続・加速が可能となります。

消費者のみならず、たばこ製品を消費されない周りの方々への影響も減らすことにつながり、BAT グループが目指す健康への影響を低減する『A Better Tomorrow（より良い明日）』の実現に近づくことになると考えます。

その実現に向けて、まずはたばこメーカーが出来ることとして、一部のニュー・カテゴリー製品について、この度のたばこ税増税に伴う価格変更を最小限に留めた次第です。」

ブリティッシュ・アメリカン・タバコ・ジャパン 会社概要

社　名 ：ブリティッシュ・アメリカン・タバコ・ジャパン
所在地 ：〒107-6220　東京都港区赤坂 9-7-1　ミッドタウンタワー19F（受付）
代表者 ：社長 ジェームズ 山中（James Yamanaka）
概　要 ：ブリティッシュ・アメリカン・タバコ・ジャパンは、世界で最も国際的で、また上場たばこ企業の中で、売上金額ならびに営業利益において第 1 位のたばこグループです。日本では 1984 年にたばこ販売事業を開始し、現在 100 種類以上の紙巻たばこ製品および次世代たばこ製品を販売しています。日本での主力ブランドには、ケント、クール、ラッキー・ストライク、ネオがあります。

※1: 一般社団法人日本たばこ協会ホームページ（「たばこに関するデータ」）を参照し弊社にて算定。2020 年度第 1 四半期（4 月～6 月）における、紙巻たばこ、リトルシガー、加熱式たばこの合計販売実績（一部の協会会員社の実績を除く）に占める加熱式たばこの割合。
※2: 2020 年 3 月-5 月弊社調べ

■掲載方法についてのお願い

ブリティッシュ・アメリカン・タバコ・グループでは、たばこ製品のマーケティングを適切に実施するために国際的な自主規準を設定しています。そのため消費者に対するたばこ製品に関するすべてのコミュニケーションには、「喫煙と健康に関する注意文言」を表示するよう関係各位にお願いをしております。

ニュー・カテゴリー製品に関しては、記事掲載していただく際には、「健康に関する注意文言」が表示されるようご配慮いただきたく存じます。 ご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

20 歳未満の者の喫煙は、法律で禁じられています。
加熱式たばこの煙（蒸気）は、周りの人の健康への悪影響が否定できません。
健康増進法で禁じられている場所では喫煙できません。
加熱式たばこの煙（蒸気）は、発がん性物質や、依存性のあるニコチンが含まれるなど、あなたの健康への悪影響が否定できません。
誤飲を防ぐため、たばこは、乳幼児の手が届かない所に保管・廃棄しましょう。
かぎたばこの使用は、あなたが口腔がん等のがんになる危険性を高めます。ニコチンには依存性があります。